

新仁義なき戦い 組長の首 (1975)

メディア 映画

ジャンル アクション 任侠・ヤクザ

製作国 日本

色彩 Color

時間 94分

初公開日 1975/11/01

【解説】

前作でリブートした「新仁義なき戦い」シリーズの第二作。佐治乾、田中陽造、高田宏治による脚本を、深作欣二が監督した。前作は広島での話だったが、本作では北九州が舞台となっており、ストーリー上の関連性はない。

大和田組と共栄会は、関門海峡を中心に密輸品を捌く二大組織だった。大和田組の幹部で組長の娘婿である楠鉄弥は、流れ者の黒田修次たちと共栄会の会長を殺害。楠の身代わりとなった黒田は懲役十年の実刑を受ける。共栄会は衰退、大和田組は勢力を伸ばし、五つの派閥ができた。仮出獄した黒田は、ヒロポン中毒になり破門された楠とともに大和田を襲撃し、慰労金五百万円の支払いを約束させる。やがて組長の座を巡って、すべての派閥が複雑に絡み合い、血で血を洗う抗争へと発展していくのだった。

【クレジット】

監督 深作欣二 Kinji Fukasaku

企画 日下部五朗

橋本慶一

奈村協

脚本 佐治乾

田中陽造

高田宏治

撮影 中島徹

美術 鈴木孝俊

編集 堀池幸三

音楽 津島利章

助監督 清水彰

出演 菅原文太

梶芽衣子

成田三樹夫

渡瀬恒彦

西村晃

山崎努

織本順吉

室田日出男

ひし美ゆり子